

なかじょう豊栄 news

3月1日号 vol.84

降雪がほとんどなく、春が近づいてきましたが、皆さんいかがお過ごしでしょうか？
3月は年度の締めくくりの時期ですね。昨年の4月に新しい職員が加わり、新生リハデイなかじょう豊栄として1年間がスタートしました。今までなかなか行えていなかった、季節の行事や余暇時間のレクリエーションなどにも力をいれ、皆さんにも楽しんでいただけたかと思います。もちろん運動にもしっかり取り組んでいただけるよう、定期的にメニューの変更を行ったり、新しい運動も取り入れさせていただきました。

その結果、ご利用者様からも嬉しいお言葉もたくさん頂き、新たな仲間もたくさん増え、ご利用者様も昨年より増える結果となりました。ありがとうございます。
まだまだ物足りなさも感じるころもあったかと思います。皆さんの元気の源になれるよう、引き続き職員一同努力していきますのでこれからも宜しくお願い致します。



節分の豆撒きを行いました。
今年1年いいことがありますように…。
鬼退治が終わった後は鬼と記念写真📷
アフロの鬼も特別参加させてもらいました。



見学・体験会は随時おこなっていますのでお気軽にご連絡ください。
リハデイなかじょう豊栄 TEL.025 (384) 5015

Report

ご利用者様の声 ○様 83歳

課題：脳梗塞後遺症により左下肢麻痺があり、歩行が徐々に不安定になっている。転倒し骨折の既往あり。下肢浮腫み強くみられる。

留意点：活動量の低下からふらつきが見られる。移動時転倒しないよう見守り行う。

個別訓練：腹筋・下肢筋力強化訓練、歩行訓練、下肢ほぐし
下肢ストレッチ

昨年趣味の体育館通いをやめ、下肢の浮腫がさらに強くなり夜間のこむら返りや歩行困難感が強くなってきました。個別機能訓練において下肢ほぐし、下肢ストレッチ、手すりを利用した歩行訓練などを行いました。その結果、下肢の浮腫が軽減し夜間のこむら返りが無くなり、歩くのが楽になったと喜ばれていらっしゃいました。これからも家事動作や趣味のご友人との食べ歩きが楽になるよう引き続き取り組んでいきたいと思えます。

機能訓練指導員 楠高典



- 個別機能訓練を受けることで歩行が楽になった。夜間のこむら返りが無くなった。
- DSで気の合う仲間と交流することが楽しみになった。



下肢ほぐし



下肢ストレッチ



歩行訓練

今後の
目標

下肢の浮腫みが軽減し、転倒することなく活動をしていく

